

一宮市尾西歴史民俗資料館

平成24年2月4日(土)～3月25日(日)

入館料 無料 休館日 月曜日、3月21日(水)

開館時間 午前9時～午後5時(入館は4時30分まで)

特別展

一宮市制90周年記念

のこぎり屋根 と毛織物

◆記念講演会 無料(本館2階研修室)当日お集まりください。

◎3月17日(土)午後1時30分～午後3時

◎3月18日(日)午後1時30分～午後3時

◎3月24日(土)午後1時30分～午後3時

◆展示説明会 無料(本館2階研修室)当日お集まりください。

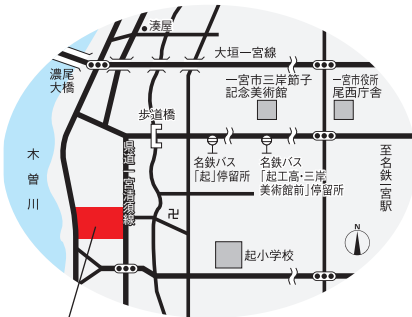
◎2月12日(日)・3月11日(日)午後1時30分～午後3時

◆ビデオ映画会「花咲く乙女たち」 無料(本館2階研修室)

◎2月26日(日)・3月25日(日)午後1時30分～午後3時15分

先着70名(当日12時30分から整理券配布)

※詳細は、裏面をご覧ください。



一宮市尾西歴史民俗資料館

〒494-0006 愛知県一宮市起字下町211
TEL (0586)62-9711 FAX (0586)62-9545
<http://www.city.ichinomiya.aichi.jp/division/rekimin/index.html>

◆JR東海道本線「尾張一宮」または
名鉄名古屋本線・尾西線「名鉄一宮」より
名鉄バス起(おこし)行「起」下車徒歩5分



のこぎり屋根と毛織物

「のこぎり屋根」とは、屋根の形が鋸のようにギザギザで、繊維産業で栄えた一宮市を代表する工場の形です。廃業や取り壊しの進むのこぎり屋根工場ですが、尾張のこぎり調査団の分布調査によると、現在でも一宮市内で2,000棟をこえるのこぎり屋根工場が確認されています。小規模な木造平屋建で北に採光窓を設ける場合が圧倒的に多く、中には木造二階建や鉄筋コンクリート造壁をもつ大工場もあります。この地方ののこぎり屋根工場は、主として大正初期から毛織物生産や織機の動力化とともに普及して、この地域の経済を支えてきました。

今回は、一宮市が大正10年(1921)に市制を施行して90年を迎えるにあたり、市制と共に歩んだのこぎり屋根工場の歴史、構造、分布等を毛織物生産とともに紹介します。

のこぎり屋根工場模型(館蔵)

美濃路起宿の往還沿いの町家に隣接して建てられたのこぎり屋根工場



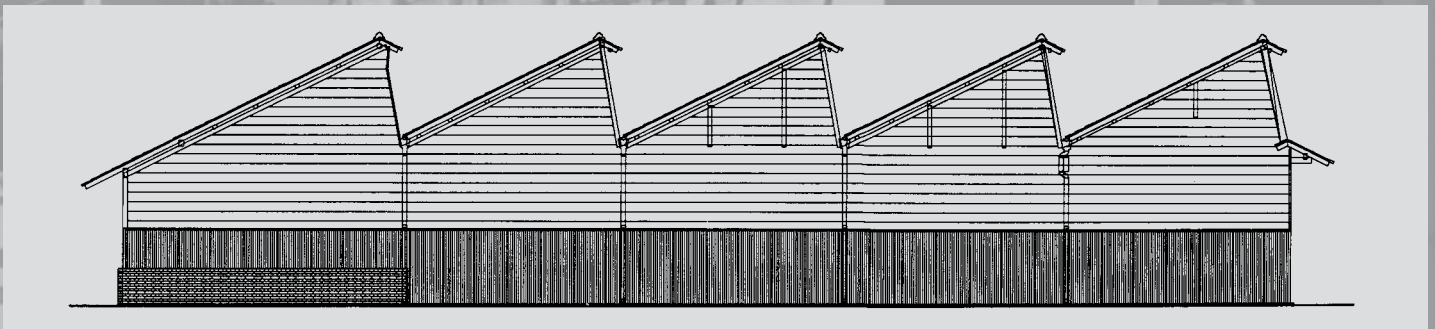
艶金興業株式会社本社及起工場(館蔵)

鳥瞰図で有名な吉田初三郎が描いた大規模なのこぎり屋根工場の原画



旧外善毛織工場東立面図(「旧外善毛織合名会社工場産業遺産調査報告」尾張のこぎり調査団、2011年より)

現存する工場は市域では初期ののこぎり屋根工場とみられる。表写真の起にあるのこぎり屋根工場の図面で、大正6年創業。



関連行事

記念講演会 (本館2階研修室) **無料** 当日お集まりください。

3月17日(土)午後1時30分~午後3時

「たくさんある鋸屋根—調査と歴史—」尾張のこぎり調査団

- ①「起における鋸屋根工場の成り立ちについて」岩井章真氏
- ②「たくさんある鋸屋根—調査と分布状況について—」小野雅信氏
- ③「初期の鋸屋根工場—外善毛織工場—の調査について 建築の観点から」野口英一朗氏

3月18日(日)午後1時30分~午後3時

「地域遺産を活かす—起の町並みと鋸屋根工場—」
名古屋工業大学大学院工学研究科准教授 是澤紀子氏

3月24日(土)午後1時30分~午後3時

「ノコギリ屋根に魅せられて~全国のノコギリ屋根を撮影して~」写真家 吉田敬子氏

展示説明会 (本館2階研修室) **無料** 当日お集まりください。

2月12日(日)・3月11日(日)午後1時30分~午後3時

ビデオ映画会 (本館2階研修室) **無料** 当日お集まりください。

2月26日(日)・3月25日(日)午後1時30分~午後3時15分

「花咲く乙女たち」(舟木一夫主演)昭和40年
※先着70名(当日午後12時30分から整理券配布)